

S02a **VLBA 多周波同時位相補償観測における NGC 4261 の解析結果**

羽賀崇史、秦和弘 (総研大)、村田泰宏、土居明広 (ISAS/JAXA)、須藤広志 (岐阜大)

NGC 4261 はジェットとカウンタージェットの両方がパーセクスケールでもよく見えるFR - I型の電波銀河である。サブパーセクスケールでは、カウンタージェットに円盤による自由自由吸収を受けているとされる領域も報告されている。このような特徴から、NGC 4261 は中心核の近傍におけるジェットや円盤、また、それらの関係性についての研究に大変適している重要な天体である。NGC 4261 はVSOP-2における観測候補天体の1つでもあり、将来を見据えた詳細な調査をおこなっておく必要がある。

本研究では、VLBAでおこなわれた多周波同時位相補償観測による位置天文から、各周波数ごとのイメージを正確に重ね合わせるにより、スペクトル指数分布マップを作製した。今回の講演ではスペクトル指数マップを報告し、中心核領域のジェットや円盤の物理状態について引き出せる情報を考察する。